

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード：140005

# 成人・老年看護方法論演習Ⅲ Practice : Adult and Gerontological Nursing Ⅲ

担当教員	松本 智里、臺 美佐子、紺家 千津子、中道 淳子、松本 勝、長谷川陽子、大西 陽子、今方裕子、瀧澤 理穂、額 奈々				
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。				
開講年次	3年次前期	単位数	1	授業形態	演習
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	成人期、老年期、慢性期、終末期、移行支援（退院支援）、継続看護、看護展開				
学習目的・目標	目的： 健康レベルに即した成人期・老年期の対象の理解や看護問題の解決に、必要な知識と実践的な思考プロセス（判断能力、応用力、問題解決能力）を養い、基本的な援助を修得する。また、対象の移行支援や継続看護に必要な視点を身に付け、その具体的な援助方法を理解する。 目標： 1. 事例を通して、移行支援が必要な慢性期・終末期の対象のアセスメントができる。 2. 事例を通して、移行支援が必要な慢性期・終末期における対象の看護上の問題を取り出し、援助計画を立案することができる。 3. 事例を通して、移行支援が必要な対象への具体的な援助技術、援助方法を実践し修得できる。 4. 終末期の対象への具体的な援助技術・援助方法を実践し修得できる。				
授業計画・内容					
回	内容				担当
1	がん治療における看護① ・がん性疼痛とオピオイドについて ・がん患者のトータルペイン、スピリチュアルペインについて				瀧澤他
2-3	がん治療における看護② ・化学療法、放射線療法について ・ステロイド治療について				今方他
4-5	がん治療における看護③ ・終末期がん患者の気持ちによりそうコミュニケーションについて ・プロセスレコードの記載について				今方、松本智他
6-7	処置を受ける患者の看護 ・血糖自己測定の意義と方法（血糖自己測定の演習） ・食品交換表の理解と使用方法				瀧澤、長谷川他
8-9	慢性疾患を持つ患者の看護① ・慢性期疾患を持つ患者の看護 ・事例1（強化インスリン療法が必要になった糖尿病患者）の理解 ・事例1の看護展開（アセスメント、情報の統合・判断結果）の理解				臺他
10-11	慢性疾患を持つ患者の看護② ・成人の患者教育について ・事例1の看護展開（看護計画の立案）の理解 ・事例2（糖尿病性腎症で、通院しながら透析を行う患者）の理解 ・事例2の看護展開（アセスメント）の理解				松本智他
12-13	慢性疾患を持つ患者の看護③ ・事例2の看護展開（情報の統合・判断結果）の理解				松本智他
14-15	慢性疾患を持つ患者の看護④ ・事例2の看護展開（看護計画の立案と評価）の理解				松本智他
教科書	系統看護学講座：成人看護学総論、医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学6内分泌・代謝8腎・泌尿器				
参考図書等	疾病・障害論で使用したテキスト 看護学大辞典第6版（電子版）メジカルフレンド社 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2～5、7、9～11 水谷信子他編、最新 老年看護学、第3版、日本看護協会出版会、2020。				
評価指標	レポート課題20%、筆記試験80% *講義、グループワークの時間数の2/3以上の出席がなければ、試験は受験できず、評価の対象にはならない。 *授業態度において、事前課題に取り組んでいない場合や、遅刻等の場合、減点の対象とする。				
関連科目	本科目の履修は、基本的に成人看護学概論、成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護学概論、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱを履修し、単位認定されていることが望ましい。 関連科目：成人看護学概論、老年看護学概論、成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ、成人・老年看護方法論演習Ⅰ・Ⅱ、成人・老年看護学実習（急性期）、成人・老年看護学実習（慢性期）、解剖生理学／演習、代謝と栄養、疾病・障害論Ⅰ～ⅡC、フィジカルアセスメント、薬理学など				
教員から学生へのメッセージ	・慢性期・終末期看護で必要なのは、対象のニーズをいかに明らかにするか、ということにあります。さらに、その方に移行支援が必要になる場合は、その方の生活のある1点ではなく、生きてきた過程そのものに注目しなければなりません。そのため、対象の方を「患者」ではなく「一人の人間」として関わろうとすることが大切です。その方がご自分の力で病氣と向き合				

い、付き合いながら生活していけるように、その方法を一緒に考えていくことが慢性期・終末期看護では重要です。  
・授業内容は変更になることもあるので、授業進行の詳細は第1回の授業時に配布します。